

KORG

PS60

PERFORMANCE SYNTHESIZER

USB-MIDIセットアップ・ガイド



PS60 は、USBケーブルやMIDIケーブルでコンピューターと接続することによって、PS60とコンピューターとの間で演奏情報やサウンド設定などをMIDIでやりとりすることができます。

専用アプリケーション PS60 Editor/Plug-In Editorをインストールすると、PS60のプログラムなどの音作りをコンピューターで詳細に設定したり、ホスト・アプリケーション上でPS60をプラグイン・ソフトウェアのように扱うことができます。

「ソフトウェアについて」、「動作環境」をご確認の上、このガイドおよび「PS60 Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」の手順に沿ってセットアップしてください。

USBケーブルで接続する

1. 付属のアクセサリ・ディスクからKORG USB-MIDI ドライバーをコンピューターにインストールします。
Windows: ④p.2、Mac: ④p.3
2. PS60 Editor/Plug-In Editorを使用する場合は、付属のアクセサリ・ディスクからそれらをコンピューターにインストールします。Windows: ④p.2、Mac: ④p.3
「PS60 Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(④p.3、p.5)
3. PS60のUSB端子とコンピューターのUSBポートを接続します。④p.4
4. PS60のGLOBALモードで必要な設定を行います。④p.5
5. コンピューター側で必要な設定を行います。
使用するソフトウェアなどの取扱説明書をご覧ください。
代表的なホスト・アプリケーションでのプラグイン・エディターのセットアップ例については「PS60 Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(④p.10)をご覧ください。

MIDIケーブルで接続する

コンピューターに MIDIインターフェイスが接続されている場合は、PS60とコンピューターをMIDIケーブルで接続することができます。

1. PS60のMIDI OUT端子とMIDI IN端子を、MIDIインターフェイスのMIDI INポートとMIDI OUTポートに接続します。④p.4
MIDIインターフェイスについては、MIDIインターフェイスの取扱説明書をご覧ください。
2. PS60のGLOBALモードで必要な設定を行います。④p.5
3. コンピューター側で必要な設定を行います。
必要となるMIDIドライバーや接続方法については、MIDIインターフェイスに付属されている取扱説明書をご覧ください。その他、使用するソフトウェアなどの取扱説明書をご覧ください。



市販のMIDIインターフェイス機器によっては、PS60のMIDIエクスクルーシブ・メッセージを送受信できない場合があります。

ソフトウェアについて

付属アクセサリ・ディスクに収録されているアプリケーションの最新版は、コルグ・ホームページ(<http://www.korg.co.jp>)でダウンロードすることができます。

使用前のご注意

本製品のソフトウェアの著作権は、すべて(株)コルグが所有しています。

本製品のソフトウェアの使用許諾契約が別途に付属されています。ソフトウェアをインストールする前に、必ずこの使用許諾契約をお読みください。ソフトウェアをインストールすると、この契約に同意していただいたことになります。

動作環境

KORG USB-MIDIドライバー

Windows:

対応コンピューター:

USBポート搭載機種(Intel社のUSB Host Controllerを推奨)

対応OS:

Microsoft Windows XP Home Edition /Professional /x64 Edition Service Pack 3以降

Microsoft Windows Vista Service Pack 2以降(64bit版を含む)

Microsoft Windows 7(64bit版を含む)

Macintosh:

対応コンピューター:USBポート搭載機種

対応OS:Mac OS X 10.4.11 以降

PS60 Editor/Plug-In Editor

Windows

対応コンピューター:

CPU:

Intel Pentium III / 1GHz以上、Pentium DまたはCore Duo以上を推奨

メモリ:

512MB以上(1GB以上を推奨)

モニター:

1,024 x 768、16bitカラー以上

Windows XP、Windows Vista、Windows 7の動作環境を満たすUSBポート搭載のコンピューター

対応OS:

Microsoft Windows XP Home Edition/Professional Service Pack 3以降

Windows Vista Service Pack 2以降

Windows 7

ただし、Windows 7およびWindows Vista Service Pack 2の64ビットOS上では、スタンドアロン版のみ動作可能。

Macintosh

対応コンピューター:

CPU:

Apple G4 800MHz 以上(Intel Mac 対応)、G5 またはCore Duo以上を推奨

メモリ:

512MB以上(1GB以上を推奨)

モニター:

1,024 x 768、32000色カラー以上

Mac OS X の動作環境を満たすUSB ポート搭載のApple Macintosh

対応OS:

Mac OS X v.10.4.11以降

* **PS60 Plug-In Editorの対応フォーマット:**

Windows: VST、RTAS

Macintosh: VST、Audio Units、RTAS

* PS60 Plug-In Editorは、別途ホスト・アプリケーションの動作条件を満たしている必要があります。

⚠ PS60 EditorおよびPS60 Plug-In Editorは、OS上に複数起動することができません。そのため、同時に2台以上のPS60を、これらのエディターでエディットすることはできません。

ソフトウェアのインストール

Windowsへのインストール

Note: Windowsへのソフトのインストールおよびアンインストールを行うためには、Administratorの管理者権限が必要です。

Note: PS60とコンピューターをUSBで接続する前に、PS60アプリケーション・インストーラーでKORG USB-MIDI Driver Toolsをインストールしてください。

PS60アプリケーション・インストール

KORG USB-MIDI Driver ToolsとPS60 Editor/Plug-In EditorをPS60アプリケーション・インストーラーを使ってインストールします。

1. 付属アクセサリー・ディスクをコンピューターのディスク・ドライブに挿入します。
通常、「PS60 Application Installer」が自動的に起動します。

コンピューターの設定などで自動的に起動しない場合は、アクセサリー・ディスクの中の「KorgSetup.exe」をダブルクリックします。

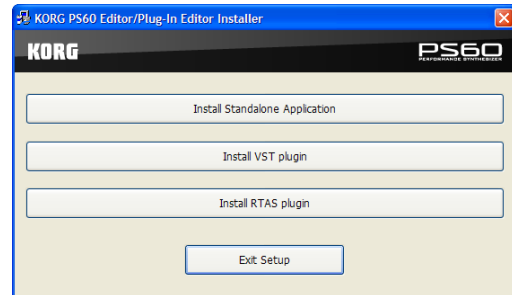


2. インストールしたいアプリケーションをリストから選び、[インストール]をクリックします。
選んだアプリケーションのインストールが始まります。

Note: USBポートを経由してコンピューターと接続するときは、KORG USB-MIDI Driver Toolsをインストールしてください。さらにこのKORG USB-MIDI Driver Toolsから、KORG USB-MIDIドライバーをインストールする必要があります。(☞「KORG USB-MIDIドライバーのインストール」)

3. 画面の指示に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

手順2でPS60 Editor/Plug-In Editorの[インストール]をクリックすると、「PS60 Editor/Plug-In Editorのインストール」が表示されます。



スタンドアローン版、VSTプラグイン版、RTASプラグイン版から必要なアプリケーションを順番に選び、インストールします。

例えば、スタンドアローン版をインストールするときは、[スタンドアローン版のインストール]をクリックします。

あとは画面の指示に従ってインストールしてください。

正常にインストールされた場合は、[閉じる]をクリックします。「PS60 Editor/Plug-In Editorのインストール」が表示されます。

続いて、ご使用になるプラグイン版をインストールします。手順1からの操作を参照して、インストールしてください。

VSTプラグイン版、RTAS版をインストールしない場合は、[インストールの終了]をクリックして、インストールを終了します。同様に、必要なアプリケーションをすべてインストールし終えたら、[インストールの終了]をクリックして、インストールを終了します。(詳細は「PS60 Editor/Plug-In Editorユーザー・ガイド」p.3をご覧ください)

4. 選択したすべてのソフトウェアをインストールしたら、インストーラーを終了します。

KORG USB-MIDIドライバーのインストール

Note: KORG USB-MIDIドライバーは、KORG USB-MIDI Driver Toolsを使ってインストールします。

コンピューターへKORG USB-MIDI Driver Toolsのインストールを済ませておいてください。

1. コンピューターのUSBポートとPS60のUSB端子を、USBケーブルで接続します。そして、PS60の電源入れます。

⚠ コンピューターがPS60の接続を初めて認識すると、Windowsの標準ドライバーを自動的にインストールします。しかし、このドライバーはKORG USB-MIDIドライバではないため、正しく使用できません。

Note: Windows XPおよびWindows Vistaでは、ドライバーのインストールはUSBポートごとに必要です。KORG USB-MIDIドライバーをインストールしたときは異なるUSBポートにPS60を接続して使用する場合は、同様の手順で、新たにKORG USB-MIDIドライバーをインストールし直してください。

2. タスクバーの[スタート]→[すべてのプログラム]→[KORG]→[KORG USB-MIDI Driver Tools]→[KORG USB-MIDIデバイスのインストール]の順にクリックします。
セットアップ・ユーティリティが起動します。

3. 画面の指示に従って、KORG USB-MIDI ドライバーをインストールしてください。
- インストールの途中で、「...Windows ロゴテストに合格していません。」という内容の、デジタル署名認証に関するダイアログが表示される場合がありますが、[続行]をクリックして先に進みます。

Note: インストールできないときは、コンピューターがデジタル署名の無いドライバーをインストールできないように設定されている可能性があります。後述の「デジタル署名の認証によるドライバーのインストールの抑制を回避するには」に従って、コンピューターの設定を確認してください。

4. KORG USB-MIDI ドライバーをインストールしたら、インストーラーを終了します。
- 再起動を求められた場合には、[はい]を選んでコンピューターを再起動してください。

KORG USB-MIDI ドライバーのインストール、セットアップ、またはアンインストールについては、インストール・マニュアル(HTML)を参照してください。

インストール・マニュアルを表示するには、タスクバーから [スタート]→[すべてのプログラム]→[KORG]→[KORG USB-MIDI Driver Tools]→[インストールマニュアル]を選びます。

PS60とUSB-MIDI ドライバーのポートについて

KEYBOARDポート

PS60のMIDIメッセージ(PS60本体の鍵盤やコントローラーのデータ)をコンピューターのアプリケーションで受信するときに使用します。

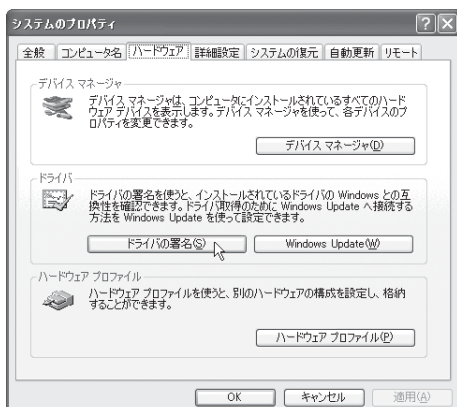
SOUNDポート

コンピューターのアプリケーションのMIDIメッセージをPS60に送信し、PS60本体の内部音源で発音させるときに使用します。

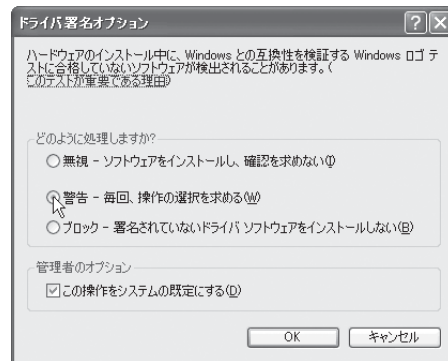
デジタル署名の認証によるドライバーのインストールの抑制を回避するには(Windows XPのみ)

使用しているコンピューターが、デジタル署名の無いドライバーをインストールできないように設定されている場合は、KORG USB-MIDI ドライバーをインストールすることができません。次の方法でドライバーをインストールできるように設定を変更してください。

1. タスクバーの[スタート]→[コントロールパネル]の順にクリックして、コントロールパネルを表示します。
2. コントロール パネル内の[システム]をダブルクリックし、[ハードウェア]タブをクリックします。
3. “ドライバ”で、[ドライバの署名]をクリックします。



4. “どのように処理しますか?”で、[無視]または[警告]を選び、[OK]をクリックします。
- 必要なときは、KORG USB-MIDI ドライバをインストール後に、この設定を元に戻してください。



Mac OS Xへのインストール

ソフトウェアのインストール

KORG USB-MIDI ドライバーやPS60 Editor/Plug-In Editorなどのソフトウェアのインストーラーを1つずつ起動し、それぞれをインストールします。

1. 付属のアクセサリー・ディスクを、コンピューターのディスク・ドライブに挿入します。
 2. アクセサリー・ディスクの中のソフトウェアのインストーラー(.pkg)をダブルクリックして、インストーラーを起動します。
- それぞれのインストーラーは、次のフォルダーに収録されています。

KORG USB-MIDI ドライバー

[KORG USB-MIDI DRIVER] フォルダーの KORG USB-MIDI DRIVER.pkg

PS60 Editor

[PS60 Editor] フォルダーの PS60 Editor Installer.pkg

3. 画面の指示に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

Note: USBポートを経由してコンピューターと接続するときは、KORG USB-MIDI ドライバーをインストールしてください。

PS60 Editor/Plug-In Editorのインストールが正常に終了したら、再起動してください。Mac OS Xでは、スタンドアロン版とプラグイン版がそれぞれ所定のフォルダーにインストールされます。

PS60とUSB-MIDI ドライバーのポートについて

KEYBOARDポート

PS60のMIDIメッセージ(PS60本体の鍵盤やコントローラーのデータ)をコンピューターのアプリケーションで受信するときに使用します。

SOUNDポート

コンピューターのアプリケーションのMIDIメッセージをPS60に送信し、PS60本体の内部音源で発音させるときに使用します。

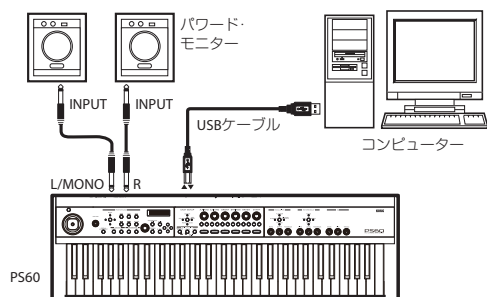
コンピューターとの接続

USBによる接続とセットアップ

Note: PS60のUSB 端子は、MIDIデータの送受信のみが可能です。

PS60 とコンピューターをUSB で接続するときは、必ず事前にKORG USB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールしてください。なお、Windows XP/Vistaでご利用の場合は、ドライバーのインストールはUSBポートごとに必要です。KORG USB-MIDIドライバーをインストールしたときは異なるUSBポートにPS60を接続して使用する場合は、新たにKORG USB-MIDIドライバーをインストールし直す必要があります(『Windowsへのインストール』p.2参照)

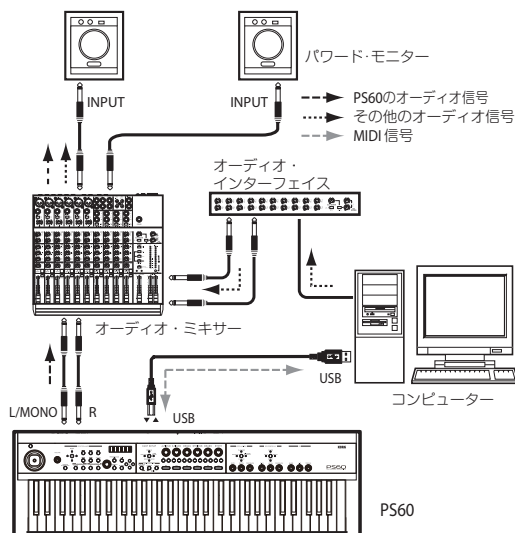
1. PS60のUSB 端子とコンピューターのUSBポートをUSBケーブルで接続します。



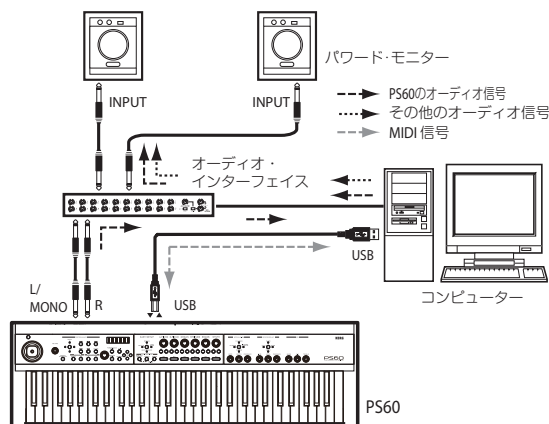
2. PS60のGLOBALモードで、必要な設定を行います。(『PS60のGlobalモードでの設定』p.5参照)
3. コンピューター側に必要な設定をします。
PS60 Editor/Plug-In Editor についての詳細は「PS60 Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」を参照してください。

USB接続時のPS60 Editor/Plug-In Editor使用例

PS60のオーディオ信号と、オーディオ・インターフェイスから出力されるホスト・アプリケーション上のオーディオ信号と一緒にミキシングするときは、以下のように接続します。



PS60のオーディオ信号にプラグイン・エフェクトをかけたり、PS60のオーディオ信号をホスト・アプリケーション上でその他のオーディオ・トラックのデータなどと一緒にコントロールしたいときは、以下のように接続します。それぞれのご使用のホスト・アプリケーションに合わせて接続してください。

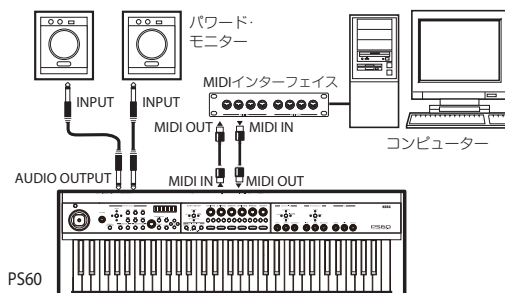


MIDI端子によるコンピューターとの接続

市販のMIDIインターフェイスを介して、コンピューターと接続することができます。

1. PS60のMIDI OUT端子とMIDI IN端子を、MIDIインターフェイスのMIDI INポートとMIDI OUTポートに接続します。
MIDIインターフェイスについては、MIDIインターフェイスに付属されている取扱説明書をご覧ください。

市販のMIDIインターフェイス機器によっては、PS60のMIDIエクスプロー・メッセージを送受信できない場合があります。



2. PS60のGLOBALモードで、必要な設定を行います。(『PS60のGlobalモードでの設定』p.5参照)

PS60 Editor(スタンドアローン版)での動作確認

PS60 Editor (スタンドアローン版) を起動して、正しく動作することを確認してください。

PS60 Editorのセットアップ

動作確認をする前に、以下のセットアップが終了していることを確認してください。

- PS60のUSB端子とコンピューターのUSBポートが接続されている。
- PS60とコンピューターの電源が入っている。
- KORG USB-MIDIドライバが使用するUSBポートにインストールされている。
- PS60 Editor(スタンドアローン版)がコンピューターにインストールされている。

1. PS60 Editorを起動します。

Windows

タスクバーの[スタート]ボタン、[すべてのプログラム]を順番にクリックし、メニューの中から[KORG] - [PS60] - [PS60 Editor]を選択して起動します。

または、[KORG]フォルダー[PS60]フォルダーの中の[PS60 Editor.exe]アイコンをダブルクリックして起動します。

[KORG]フォルダーはインストール時に選択した場所にあります。デフォルトでは[Program Files]フォルダーの中にあります。

Macintosh

[アプリケーション]フォルダー[KORG]フォルダー[PS60]フォルダーの中の[PS60 Editor]アイコンをダブルクリックして起動します。

- 起動すると、PS60とPS60 Editorの間でデータが送受信されます。PS60のディスプレイには[Now transmitting]、PS60 Editorには[Synchronizing...]がそれぞれ表示され、データの同期がとられます。
- #### 2. 動作を確認しやすくするためにシングル設定のパフォーマンスA-1を選んでください。
- PS60本体のパネル左側にあるPERFORMANCEのBANKボタンを押してAを選び、右隣のボタン1を押します。
- #### 3. PS60 本体のティンバー・セレクターの ON ボタンを押すと PS60 Editorの上段中央の対応するボタンや左側のティンバーの枠の表示が切り替わります。同様にエディターのONボタンや左側の枠をマウスでクリックするとPS60本体の設定が切り替わります。

PS60 Plug-In Editorでのセットアップや起動方法については「PS60 Editor/Plug-In Editor ユーザー・ガイド」(p.8)をご覧ください。

PS60のGlobalモードでの設定

コンピューターでPS60が正しく動作しない場合、PS60側については以下の設定を確認してください。

“Local Ctrl” の設定

コンピューター用のMIDIソフトウェアなどでは、MIDI IN/USBで受信したメッセージをMIDI OUT/USBにそのまま送信するエコーバック機能を設定できるものがあります。

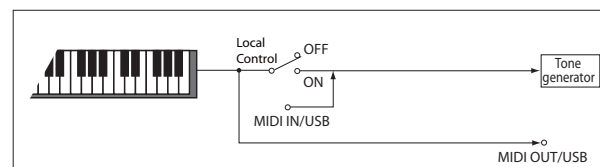
MIDIソフトウェアのエコーバックがオンのときにPS60と双方向で接続すると、PS60の内蔵音源は本体内の信号とエコーバックで送られてきた信号を重複して受信し、二重に発音するなどの問題が起こります。

このような場合、PS60のローカル・コントロールをオフに設定すると、PS60本体内部の信号経路が切断され、問題を回避することができます。

PS60のローカル・コントロール(“Local Ctrl”)は、工場出荷時にOnに設定されています。(Global: “Local Ctrl” OM p.42参照)

Note: PS60本体だけで使用するときには、ローカル・コントロール(“Local Ctrl”)をOnに設定してください。Offでは、PS60の鍵盤を弾いても発音しません。

Note: PS60 Editor/Plug-In Editorは、ソフトウェア起動時にPS60のローカル・コントロール設定を自動で適切な状態に設定します。



MIDI Filter “SysEx” の設定

工場出荷時に、PS60はシステム・エクスクルーシブ・メッセージを送受信しないように設定されています(“SysEx” Off)。(Global: MIDI Filter “SysEx” OM p.43参照)

PS60 Editor/Plug-In Editorは、PS60との通信の多くにMIDIシステム・エクスクルーシブ・メッセージを使用するため、ソフトウェア起動時にPS60の設定を自動でOnに変更します。

PS60 Editor/Plug-In Editor以外のアプリケーションやMIDI機器を使用してPS60本体との間でシステム・エクスクルーシブ・メッセージを送受信したい場合は、PS60本体を操作してOnに設定してください。

▲ PS60 Editor/Plug-In Editorの起動が完了した後にPS60本体で以下の操作を行ったときに、それ以降の通信ができなくなります。

- MIDI Filter “SysEx” をOffに変更する
- PS60本体で、“Load Preload” コマンドを“All”や“Global”で実行して、工場出荷時のGlobal設定を読み込む など

PS60 Editor/Plug-In Editorが通信できなくなった場合は、PS60本体でMIDI Filter “SysEx” をOnに設定しておいてください。

-
- Apple、Mac、Macintosh、Audio Units は、Apple Inc.の商標または登録商標です。
 - Windows XP、Windows Vista、Windows 7は、Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
 - Intel、Intel Core、Pentiumは、Intel Corporationの商標または登録商標です。
 - VST は、Steinberg Media Technologies GmbHの商標です。
 - RTAS は、Avid Technology, Inc. およびその関連会社、ディビジョンの登録商標です。
 - 掲載されている会社名、製品名、規格名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。